

所管事務調査

産業経済常任委員会

開催日 平成 25 年 12 月 11 日 (水) 9 : 00 ~ 12 : 00

出席者 常任委員全員

建設経済部長、建設経済部次長、土木建設課長、農林振興課長

○ 台風 18 号による被害現場の状況について

1. 針東寺線 (美松苑付近)



2. 一級河川 (土砂堆積・農地被災) (落合川柑子袋城山団地地先)



3. 雨山文化運動公園 (山腹崩壊)



所管課としては12月16日に最終の災害査定を受け、認めていただければ、契約審査会にかけ、平成25年度中にできるだけ完了できる方向で、復旧工事にかかっていきたいとの説明を受けました。

委員から、川の浚渫について質疑があり、一級河川であるから、もっと県に責任を持ってさせるべき。イオンの予定地に搬出できないかといった質問では、交渉はしているが、開発の事前着工となってしまうといった答弁でした。

委員会では、災害査定の仕組みに問題があり、着工が遅れてしまうとの意見が出されました。

今後、要望箇所をまとめ、甲賀土木事務所へ陳情活動をすることとしました。

開催日 平成25年12月11日(水) 13:55~15:30

出席者 常任委員全員

建設経済部長 建設経済部理事 建設経済部管理監 都市政策課長

○ JR三駅の整備状況について



JR三雲駅

今後、自由通路および北側駅前広場の都市計画決定を行い、橋上駅舎として進めていく。

JRと調整しながら1年間で実施設計を進め、2年間で工事を行う予定。平成29年度、供用開始の予定。

JR甲西駅

今年度、実施設計を行っており、平成25年8月21日、覚書の締結を行った。自由通路、改札外のエレベーターは市が負担。

現在、建築審査会の手続きを進めている。

エレベーターについては、15人乗りを考えており、2基でおよそ1億5000万円の予算を見込んでいる。

JR石部駅

2回のマネジメント協議会を終え、12月24日に3回目を予定している。1日も早い駅舎の改築を望む声も出される中、北側のまちづくり構想を含めたバリアフリー化、駅舎の改築を進めて行く方向。

以上、報告いたします。